

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人

草加市社会福祉事業団

目 次

総 括	・・・・・・・・	1 頁
事 務 局	・・・・・・・・	4 頁
草加市立養護老人ホーム松楽苑	・・・・・・・・	10 頁
草加市障害福祉サービス事業所つばさの森	・・・・・・・・	17 頁
草加市総合福祉センターであいの森	・・・・・・・・	23 頁
草加市在宅福祉センターきくの里	・・・・・・・・	38 頁
草加市高年者福祉センターふれあいの里	・・・・・・・・	49 頁
草加市障害者グループホームひまわりの郷	・・・・・・・・	55 頁
障 害 者 総 合 支 援 セ ン タ ー	・・・・・・・・	59 頁
生活介護事業所そよかぜの森	・・・・・・・・	66 頁

総 括

当事業団は、これまで培ってきた福祉サービスの経験を活かしながら積極的な福祉サービスの展開を図り、利用者本位のサービス提供及び地域福祉の向上・発展に努めてまいりました。

当事業団の主要資源である人とその能力などを最大限に有効活用する中で、草加市と一体となって各施設・事業所において利用者ニーズに沿った安心・安全な福祉サービスの提供ができるよう、その支援体制の整備・確立に努めました。

令和元年度の主な取組みとしては、人材不足の解消に向け職務限定正規職員の幅を拡大し、積極的な採用を図りました。昨今の労働情勢に対応すべく就業規則等の見直しを行いました。

また、中長期的な視点における法人の事業運営の基軸となるよう中期経営基本計画（平成30年度（2018年度）から令和4年度（2022年度）まで）の2年目の年度でもあり、この計画を各職員へ浸透させるため、各施設における計画の目標管理による業績評価を本格的に実施してまいりました。

さらに、関係機関や地域住民との連携を強化し、地域における福祉サービスの質の向上を図りながら、安定した施設・事業運営を推進するため、引き続き、次の事項に積極的に取り組みました。

I 指定管理者等としての自覚と責任について

市との連携を強化し、各事業についても指定管理者あるいは業務の受託者としての自覚と責任を持って安心・安全な運営を行う中、より良いサービスの提供と信頼される施設と事業の運営を図るため、職員一丸となって経営の改善及びサービスの充実向上に努めました。

年度の終盤には、新たな脅威である新型コロナウイルス感染症への対応を市と連携しながら取り組み、草加市総合福祉センターであいの森高年者福祉センターと草加市高年者福祉センターふれあいの里等については、一定期間休館をしておりました。

II 経営基盤の確立について

安定した経営を実現するために、施設長等による経営会議等を定期的で開催し、経営の「収支バランス」を常に意識・確認し、ムリ・ムダ・ムラのない効率的、効果的な事業の推進に努めました。

また、利用者サービスの向上、経営の安定、職員の意識改革等を推進するために、経営会議等で確認を行いました。

III 地域福祉の推進について

指定管理を受けている施設の施設運営や受託業務は、地域の方々や関係機関

の理解と協力が何より必要です。地域における福祉の中核的存在となるよう、施設運営や業務運営の改善を図り、地域福祉の推進に努めました。

また、社会福祉法人の地域における公益的な取組として、「福祉なんでも相談会」をであいの森及びふれあいの里において開催しました。

IV 人材の確保・育成について

質の高い福祉サービスの提供を目指し、資格を有する職員の人材の確保とともに人材の育成に努めました。人材の育成面については、階層別の事業団主催研修や他機関が開催する外部研修などを積極的に取り入れ、職員の意識改革や資質の向上を図りました。

また、人材の確保面においては、草加市内の社会福祉法人で組織する草加市社会福祉法人ネットワーク会議において、昨年度に引き続き、共催で合同面接会を開催しました。

さらに、人材紹介会社を活用し、人材の確保を図るとともに、職務限定正規職員制度の幅を広げ職員募集を行いました。

V 情報の提供について

事業団とその運営する事業について、地域の方々に広く知っていただくため、事業団だより「輝き」（第9号）を発行し、草加市や関係機関等に送付するとともに、ホームページ等を活用し、事業団の広報活動を推進しました。

VI 安全対策について

(1) 防災対策

事業団として、非常災害対策計画を策定し、有事に職員が適切な行動がとれるよう防災対策を図りました。常に施設設備の安全管理に努めるとともに、消防機関の協力を得て、避難訓練や初期消火訓練等を各施設において実施し、職員と利用者一人ひとりの防災意識の向上に努めました。

また、災害時に備え、職員による避難経路の安全点検や取り組む業務の明確化など、定期的な訓練を行い、職員の災害対応の向上に努めました。

さらに、新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液の設置、職員のマスクの着用、職員や利用者への検温の実施等を行いました。

(2) 防犯対策

事業団として、警察及び関係機関の協力を得て、定期的な防犯訓練を実施し、職員の防犯意識の向上に努めました。

組織一覧

組 織 名	所 在 地	開設年度	入所定数	職員数
事 務 局	草加市柿木町 1 2 1 3 番地 1	昭和 6 3 年	—	8 (4)
養 護 老 人 ホ ー ム 松 楽 苑	草加市柿木町 1 8 8 番地	昭和 5 1 年	5 0	1 1 (12)
障害福祉サービス事業所つばさの森	草加市柿木町 1 1 0 5 番地 2	平成元年	8 0	1 1 (14)
総合福祉センターであいの森	草加市柿木町 2 6 1 番地 1	平成 4 年	—	7 (23)
在 宅 福 祉 セ ン タ ー き く の 里	草加市谷塚上町 7 0 4 番地 3	平成 1 3 年	—	1 2 (17)
	草加市瀬崎 五丁目 2 0 番 1 6 号			
高年者福祉センターふれあいの里	草加市新里町 1 0 6 番地 6	平成 1 7 年	—	3 (5)
障害者グループホームひまわりの郷	草加市柿木町 1 1 0 4 番地	平成 2 2 年	3 0	5 (31)
障害者総合支援センター	草加市栄町二丁目 1 番 3 2 号 ストーク草加貳番館 1 階	平成 2 2 年	—	9 (9)
生活介護事業所そよかぜの森	草加市柿木町 1 2 1 3 番地 1	平成 2 9 年	4 0	1 4 (10)
※ 職員数については、令和 2 年 3 月 31 日現在				8 0
※ () 内は、契約職員及び臨時職員の数で外書き			合 計	(125)

事 務 局

I 概要

事務局は、各施設・事業所において利用者ニーズに沿った安心・安全な福祉サービスの提供ができるよう、その支援体制の整備・確立に努めました。

令和元年度における事務局の主な取組としては、事務局内の事務分担として給与事務を財務課から総務課へ担当を変更し事務効率の改善を行うとともに、労働基準法等に即した規程の整備を積極的に進めました。

また、税務顧問や社会保険労務士事務所の援助を受け、経営労務管理の改善に向け取り組みました。

さらに、非常災害対策計画及び危機管理マニュアルを活用し、施設と連携を図りました。

1 評議員会、理事会及び監査

事業計画、予算、事業報告及び決算のほか、法人運営上重要な事項について、適宜、評議員会及び理事会を開催し、審議、議決をいただきました。

また、業務執行の状況及び財産の状況（会計経理）の適正を期するため、監事に監査していただきました。

2 効率的、効果的な経営の推進

経営会議を定期的で開催し、各施設の事業において、目標を定めた事業の推進を図り、適正かつ効率的な事業の運営に努めました。

また、人事評価制度を活用し、各施設との綿密な連携の下、職員の資質の向上を図りました。

3 職員研修

階層別の事業団主催研修や他機関が開催する外部研修などを積極的に取り入れ、職員の意識改革と資質の向上に努めるとともに、利用者が安心して利用できる施設サービスの充実・向上に努めました。

II 評議員、役員及び評議員選任・解任委員一覧表

1 評議員

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	選任団体等
評議員	齋藤 幸子	ボランティア草加連絡協議会
評議員	加藤 明	民生委員・児童委員協議会
評議員	佐々木 一男	草加市障害福祉サービス事業所 つばさの森保護者会
評議員	矢作 浩之	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団 そうか光生園
評議員	猪俣 裕嗣	社会福祉法人草加市社会福祉協議会
評議員	森 永功	社会福祉法人草加市社会福祉協議会
評議員	浅古 臣男	学識経験者(事業団OB)
評議員	平島 弥生	草加市健康福祉部(副部長)

任期：平成29年(2017年)4月1日から令和3年(2021年)6月定時評議員会まで

2 役員(理事及び監事)

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	選任団体等
理事長	浅井 昌志	草加市長
副理事長	斉藤 和見	草加市健康福祉部(部長)
常務理事	大熊 茂	学識経験者
理事	秋山 恵美子	社会福祉法人光陽会
理事	石川 憲章	特定非営利法人身体障害者福祉協会
理事	深井 薫	施設長
監事	武田 康成	税理士
監事	青木 喬	地域福祉関係者

任期：令和元年(2019年)6月24日から令和3年(2021年)6月定時評議員会まで

3 評議員選任・解任委員

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	選任基準
委員長	青木 喬	監事
委員	片山 和夫	外部委員
委員	竹城 満博	事務局員

任期：令和元年(2019年)6月24日から令和3年(2021年)6月定時評議員会まで

Ⅲ 評議員会

事業団の管理運営上、重要な事項を審議するため、次のとおり評議員会を開催しました。

1 令和元年度定時評議員会

- (1) 日 時 令和元年6月24日(月) 午前10時25分
- (2) 場 所 草加市文化会館
- (3) 出席者 評議員7人、監事1人
- (4) 議決事項
 - ① (報告) 平成30年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団事業報告
 - ② 平成30年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業及び収益事業決算
 - ③ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団役員の選任につき定時評議員会の議決を求めることについて

2 令和元年度第2回評議員会

- (1) 日 時 令和2年1月31日(金) 午前10時55分
- (2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
- (3) 出席者 評議員6人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団定款の一部を改正する定款の制定について

3 令和元年度第3回評議員会

- (1) 日 時 令和2年3月27日(金) 午前10時00分
- (2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
- (3) 出席者 評議員8人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程の制定について
 - ② 社会福祉法人草加市社会福祉事業団理事の選任につき評議員会の議決を求めることについて

IV 理事会

事業団の管理運営上、重要な事項を審議するため、次のとおり理事会を開催しました。

1 平成31年度（2019年度）第1回理事会

- (1) 日 時 平成31年4月1日（月）
- (2) 決議方法 書面による決議
- (3) 決議者 理事7人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団副理事長の選定について

2 令和元年度第2回理事会

- (1) 日 時 令和元年5月29日（水）午前10時25分
- (2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
- (3) 出席者 理事5人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① 平成30年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団事業報告
 - ② 平成30年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業及び収益事業決算
 - ③ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団役員選任候補者の推薦につき理事会の同意を求めることについて
 - ④ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団定時評議員会の招集について
 - ⑤ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団の理事会で決定する法人の運営に関する重要な規則及び規程の対象について

3 令和元年度第3回理事会

- (1) 日 時 令和元年6月24日（月）午後3時30分
- (2) 場 所 草加市文化会館
- (3) 出席者 理事6人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団理事長の選定につき理事会の議決を求めることについて
 - ② 社会福祉法人草加市社会福祉事業団副理事長等の選定につき理事会の議決を求めることについて
 - ③ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任・解任委員の選任につき理事会の同意を求めることについて
 - ④ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団サービス向上委員（第三者委員）の委嘱につき理事会の同意を求めることについて
 - ⑤ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について

- ⑥ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団職員給与規程の一部を改正する規程の制定について

4 令和元年度第4回理事会

- (1) 日 時 令和元年10月31日(木)午後3時55分
(2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
(3) 出席者 理事5人、監事1人
(4) 議決事項
① 令和元年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業資金収支補正予算(第1号)
② 社会福祉法人草加市社会福祉事業団経理規程の全部を改正する規程の制定について

5 令和元年度第5回理事会

- (1) 日 時 令和2年1月31日(金)午前9時
(2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
(3) 出席者 理事5人、監事2人
(4) 議決事項
① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団定款の一部を改正する定款の制定について
② 社会福祉法人草加市社会福祉事業団定款施行細則の一部を改正する細則の制定について
③ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会運営細則の一部を改正する細則の制定について
④ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について
⑤ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団職員給与規程の一部を改正する規程の制定について
⑥ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団第2回評議員会の招集について

6 令和元年度第6回理事会

- (1) 日 時 令和2年3月26日(木)午後4時55分
(2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
(3) 出席者 理事5人、監事2人
(4) 議決事項
① 令和元年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業及び収益事業資金収支補正予算(第2号)
② 令和2年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団事業計画
③ 令和2年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業及び収

益事業資金収支予算

- ④ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団組織規程の一部を改正する規程の制定について
- ⑤ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について
- ⑥ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- ⑦ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団職員給与規程の一部を改正する規程の制定について
- ⑧ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団管理職手当支給規程の一部を改正する規程の制定について
- ⑨ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団第3回評議員会の招集について
- ⑩ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦につき理事会の同意を求めることについて
- ⑪ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団理事選任候補者の推薦につき理事会の同意を求めることについて
- ⑫ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会の招集について
- ⑬ 施設長の任免につき議決を求めることについて

V 評議員選任・解任委員会

評議員を選任するため、次のとおり評議員選任・解任委員会を開催しました。

1 平成31年度第1回評議員選任・解任委員会

- (1) 日 時 平成31年4月4日（木）午前9時25分
- (2) 場 所 事務局
- (3) 出席者 委員3人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員の選任につき議決を求めることについて

2 令和元年度第2回評議員選任・解任委員会

- (1) 日 時 令和2年3月27日（金）午後1時25分
- (2) 場 所 事務局
- (3) 出席者 委員3人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員の選任につき議決を求めることについて

草加市立養護老人ホーム 松楽苑

I 養護老人ホーム事業

1 生活援助

入所者一人ひとりのニーズに応じた処遇計画に基づき、安全で快適な日常生活を営むことができるよう適切な支援に努めました。

また、季節ごとの行事を実施することにより四季を感じ、クラブ活動や趣味活動を通して入所者間のコミュニケーションが図れるよう支援しました。

2 相談・助言

入所者の生活における相談・助言、金銭管理、各種申請代行等を行い、安心して安全な生活ができるよう支援しました。

3 健康管理

毎朝礼時に体操・ストレッチ、余暇時間には散歩を促す他、外部から講師を招き月4回程度の3B体操を実施することにより、体力・健康の維持に努めました。

嘱託医による定期検診や年2回の健康診断を実施。看護職員による健康相談・血圧測定・体重測定・健康チェック並びに他職種との連携から、入所者の体調の変化、さらに精神的な変化に対して早期に適切な対応を行うとともに、専門的な関係機関に繋げ、疾病の早期発見、早期治療に努めました。

4 衛生管理

施設内共有部分や各居室の消毒及び換気を定期的に行い感染防止に努めるとともに、隔離が必要な状況が生じた場合には、早期に隔離を行うことで感染症がまん延しないように努めました。

また、入所者に対し手洗いやうがいを励行し感染症や食中毒の予防に努めました。

5 食事

毎月行う給食会議に入所者も参加していただき、その時の意見を参考に食事内容の充実を図りました。

また、季節に合わせた旬の食材を取り入れ、春夏秋冬を感じていただけるように、栄養士・調理員で工夫を重ねて食事の提供をしました。食事だけではなく、おやつにも趣向をこらして、食について楽しんでいただきました。

さらに、入所者の身体状況に応じ、粥食、キザミ食及びミキサー食等の個別対応を随時行いました。

6 一時入所

社会適応が困難な高齢者の一時的な宿泊を受け入れ、生活習慣の指導や支援を行いました。

7 家族・身元引受人及び地域との交流

年2回発行する「苑だより」を送付し、入所者の生活や行事の様子をお知らせしました。また、必要に応じて入所者の状態の変化や近況の報告を面会時や電話にて行い、連携が密になるように努めました。

ボランティアによる慰問や住職による説法、市内中学校の社会体験事業を受け入れました。

また、地域の方々との交流を大切にし、夏まつりやカラオケ交流会等の行事開催により、町

会や民生委員等との交流を図り、地域との密接な連携・協力を努めました。

II 訪問介護事業

1 身体介護

食事、排泄、入浴等日常生活動作全般における介助や見守りにより、より安全で安心した生活が継続できるよう支援しました。

また、コミュニケーションを密にとることにより、利用者の心の充実と意欲向上を図りました。

2 家事援助

居室の清掃、衣類の洗濯や日用品の整理等、必要に応じた援助を行うことにより、衛生面に配慮した生活環境を整えました。

(松 楽 苑)

(1) 入・退所者の状況

(単位：人)

定員	月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
50	入所者	0	2	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	6
	退所者	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	7
	在所者	37	37	37	37	39	40	40	40	40	40	39	38	

※前年度末在所者 39人 令和元年度年間利用者延べ人数 10,493人

(2) 措置機関別在所者状況 (令和2年3月31日現在)

(単位：人)

措置機関名	人数
草加市福祉事務所	33
川口市福祉事務所	3
八潮市福祉事務所	1

措置機関名	人数
足立区福祉事務所	1
合計	38

(3) 年齢分布表 (令和2年3月31日現在)

(単位：人)

年齢 性別	61歳	66歳	71歳	76歳	81歳	86歳	91歳	96歳	合計	平均 年齢
	~ 65歳	~ 70歳	~ 75歳	~ 80歳	~ 85歳	~ 90歳	~ 95歳	~ 100歳		
男性	0	3	2	5	4	2	2	0	18	80.4歳
女性	0	1	2	7	6	1	1	2	20	82歳
合計	0	4	4	12	10	3	3	2	38	81.4歳

最少年齢=66歳 最高年齢=98歳

(4) サービスの提供状況（特定施設入居者生活介護）

（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	3	7	2	1	1	14
5月	3	6	2	1	1	13
6月	3	6	2	0	1	12
7月	3	7	2	0	1	13
8月	3	6	2	1	1	13
9月	3	5	2	1	1	12
10月	3	5	2	1	1	12
11月	3	5	2	1	1	12
12月	2	4	3	3	1	13
1月	2	3	5	3	1	14
2月	2	2	5	2	1	12
3月	3	2	5	2	1	13
合計	33	58	34	16	12	153

(5) 一時入所

（単位：人・日）

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	2	2	1	2	3	2	2	2	0	0	1	0	17
利用日数	39	60	17	7	23	60	33	22	0	0	2	0	263

(6) クラブ活動

内 容	実 施 日	指 導 者	回 数	構 成 員
習 字	月1回	石崎様(ボランティア)	11	随 時
カラオケ	毎週木曜日	担当職員	37	随 時
3B体操	毎週月曜日	増村様・篠田様	44	全 員

(7) 各種行事

実 施 日	行 事 名
4月4日、5日	お花見散歩
5月22日	カラオケ交流会
6月5日	開苑記念行事
7月26日	夏祭り
8月8日、16日	盆供養（迎え火・送り火）
9月4日	敬老会（カラオケ交流会）
10月23日	ラーメン慰問
10月31日	秋の外出
11月26日	そば商慰問
12月25日	クリスマス会
1月22日	新年会（カラオケ交流会）
1月30日	初詣
2月3日	節分
3月25日	花見会
5月20日・7月22日・9月23日 1月20日	ハーモニカ慰問
6月21日・7月18日・ 8月22日、28日・ 10月1日、23日、24日・ 12月5日、23日、27日・ 2月6日、7日、10日、18日	誕生者外出
7月22日、24日、29日	食事会
11月6日・2月6日	説法

(8) ボランティア受入状況

(単位：人)

活動内容	活動日数	延べ人数
習字	11日	11人
園芸	30日	30人
食事提供（そば商組合・ラーメン組合）	2日	8人
説法	2日	2人

(9) 地域交流

機関名	内容
青柳中学校	社会体験事業
川柳地区社会福祉協議会	敬老会
川柳地区民生委員・ASK歌謡連盟	カラオケ交流会・夏祭り

(訪問介護事業所)

(1) サービスの実施状況

令和元年度年間利用者延べ人数 7,048人

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月利用実人数	1	6	2	1	1	11
4月訪問回数(合計)	44	246	100	51	72	513
5月利用実人数	1	5	2	1	1	10
5月訪問回数(合計)	44	236	99	14	78	471
6月利用実人数	1	5	2	0	1	9
6月訪問回数(合計)	44	293	103	0	77	517
7月利用実人数	1	6	2	0	1	10
7月訪問回数(合計)	49	351	114	0	83	597
8月利用実人数	1	5	2	1	1	10
8月訪問回数(合計)	51	284	117	62	77	591
9月利用実人数	2	5	2	1	1	11
9月訪問回数(合計)	94	304	103	63	74	638
10月利用実人数	2	5	2	1	1	11
10月訪問回数(合計)	91	304	109	54	79	637
11月利用実人数	2	5	2	1	1	11
11月訪問回数(合計)	79	261	95	71	74	580
12月利用実人数	1	4	3	2	1	11
12月訪問回数(合計)	51	266	143	118	81	659
1月利用実人数	1	3	5	2	1	12
1月訪問回数(合計)	44	213	214	111	79	661
2月利用実人数	1	2	5	2	1	11
2月訪問回数(合計)	43	134	206	100	77	560
3月利用実人数	2	2	5	2	1	12
3月訪問回数(合計)	65	142	224	112	81	624
年間利用実人数	16	53	34	14	12	129
年間訪問回数(合計)	699	3,034	1,627	756	932	7,048

草加市障害福祉サービス事業所 つばさの森

I 就労移行支援事業

1 職場実習

事業所や企業における職場実習を実施することで、就労への意欲が高められるよう支援するとともに、職場実習受入先の企業等の確保及び開拓に努めました。

2 求職活動の支援

草加市障害者就労支援センターや東部障がい者就業・生活支援センターみらいなどの関係機関と連携を図り、利用者の適性や要望に応じた職場開拓に努めました。

3 職場定着支援

就労後も安定した就労が持続するよう、関係機関と連携し、本人及び就職先の支援を行いました。

4 生産活動

生産活動を進める上においては、基礎体力や作業能力の向上、持続力や集中力の向上、さらには職場における協調性を意識することが重要であることから、基本的な職場規律や社会規律が体得できるよう支援しました。

5 訓練プログラム

一般就労に必要な基礎知識を学ぶ座学やワークサンプルを活用し、就労への資質と意欲の向上に繋がるよう支援しました。

また、個々の状況に応じたプログラムを提供し、就労に向けた課題を克服できるよう支援しました。

6 施設外作業

施設外において施設とは違った環境と体制の中で作業を行うことで、就労への意欲向上に繋がるよう支援しました。

II 就労継続支援B型事業

1 生産活動

安定した作業が提供できるよう、企業からの受注作業の確保に努めるとともに、作業の効率化を図りました。

また、利用者が作業を習得できるように、支援体制を強化するとともに、利用者一人ひとりの能力や特性に応じて作業内容を工夫し、働く習慣と態度を身に付けることができるよう支援しました。

2 施設外作業

施設外での作業を行い、安定した作業収入を図りました。

3 就労への移行

利用者の就労意欲を引き出し、知識及び能力が高まった方を対象として、就労への移行に向けた支援を行いました。

4 生活支援

自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援しました。

III 健康管理

一年に1回、健康診断を実施し、利用者の健康状態を把握するとともに、保護者へ健康診断の結果について報告し、情報の共有を図りました。

IV 相談援助

利用者や家族等からの相談には適切に素早く、きめ細やかに対応するとともに、個人面談を行い、充実した日常生活や社会生活が送れるよう支援しました。

V 食事の提供

栄養士による栄養管理の下、旬の食材を取り入れた献立を作り、利用者の疾患や身体状況に応じた食事の提供を行いました。

また、季節に合わせた行事食、バイキングメニュー、選択メニューを取り入れるなど、食事が楽しめる工夫を行いました。

VI 地域交流

地域との交流を促進するため、保護者会やボランティアの協力を得て、施設行事に地域の方々や近隣の学校、福祉施設が参加できる機会を作るとともに、地域のまつり等へ積極的に参加するなど、地域に根ざした活動を行いました。

(就労移行支援事業・就労継続支援B型事業)

(1) 訓練等給付費支給市町別の利用者状況 (令和2年3月31日現在)

(単位:人)

支給市町村名	就労移行 支援事業	就労継続支援 B型事業
草 加 市	2	53
越 谷 市	1	12
八 潮 市	0	1
松 伏 町	0	1
吉 川 市	0	1
合 計	3	68

(2) 入退所の状況

①就労移行支援事業

(単位:人)

定員	月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
6	入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	在所者	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	

※就労アセスメント入所者 6名
令和元年度年間利用者延べ人数 825人

②就労継続支援B型事業

定員	月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
74	入所者	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	在所者	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	

令和元年度年間利用者延べ人数 14,747人

(3) 年齢別分布表 (令和2年3月31日現在)

①就労移行支援事業

(単位:人)

性別	年齢	18	20	30	40	50	60	合計	平均 年齢
	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳		
	19	19	29	39	49	59			
	歳	歳	歳	歳	歳	歳			
男 性		0	2	0	1	0	0	3	27.6 歳
女 性		0	0	0	0	0	0	0	0 歳
合 計		0	2	0	1	0	0	3	27.6 歳

※ 最少年齢 20 歳 最高年齢 41 歳

②就労継続支援B型事業

年齢	18	20	30	40	50	60	合計	平均 年齢
	歳	歳	歳	歳	歳	歳		
性別	19	29	39	49	59		合計	平均 年齢
	歳	歳	歳	歳	歳			
男性	2	5	10	14	10	1	42	42.1歳
女性	0	4	7	7	6	2	26	44.1歳
合計	2	9	17	21	16	3	68	42.1歳

※ 最少年齢 19 歳 最高年齢 67 歳

(4) 職場実習等

事業者名	人数	作業内容
ウエルシアオアシス(株)	1	レシート仕分け・管理、備品ラベル張り、軽作業など
越谷なごみの郷	1	老人ホームでの清掃作業
(株)スマートFun	1	食品工場での洗浄作業
(株)長谷川製作所	1	お守り作成
(株)ダイエイバレル	1	設備保安補助及び清掃
八木段ボール(株)	1	段ボールの結束作業

(5) 就職先

事業者名	人数	作業内容
ウエルシアオアシス(株)	1	レシート仕分け・管理、備品ラベル張り、軽作業など

(6) 受注作業

業者名	作業品目
(資)釜屋商店	お灸の筒の組み立て、お灸のサンプル組み立て等
(株)日本化学産業	建築用部品の加工
(株)ゴークラ	色画用紙・ケント紙の袋入れ・シール貼り等
(株)イワコー	消しゴムの組立
SBS三愛ロジ東京(株)	段ボール仕切りパッキン作成
ワタキューセイモア(株)	おしぼりタオルの点検・数え・結束
(株)ワタナベ	箱折り
(合)Lead Block	銀のさら 宅配用お箸セット作成
草加市上下水道部	使用済水道メーターの分解
森紙器(株)	箱折り
更新(株)	防塵マスク用ゴム紐の部品取り付け

(7) 施設外作業

業者名	作業品目
SBS三愛ロジ東京(株)	段ボール組み立て
草加市都市整備部みどり公園課	公園の清掃
草加市上下水道部	水源地の草刈り

(8) 自主生産作業

作業名	生産品目
印刷	名刺、年賀状、議会ニュース、チラシ、封筒等
農作業	サツマイモ、ジャガイモ、小松菜ジュース等
菓 菓	各種マドレーヌ、小松菜マフィン、彩のマカローヌ等
自動販売機	自動販売機の管理
イベント販売	ふささらまつり、宿場まつり、福祉まつり等

(9) 年間作業収入

(単位：円)

受注作業	施設外作業	自主生産作業	収入合計
5,631,322	5,934,602	13,240,447	24,806,371

(10) 工賃支給額

(単位：円)

月	就労移行支援事業			就労継続支援B型事業		
	支給者数	支給額	平均工賃	支給者数	支給額	平均工賃
4月	4人	50,900	12,725	66人	1,157,000	17,530
5月	4人	32,400	8,100	68人	768,700	11,304
6月	4人	38,326	9,582	68人	841,763	12,379
7月	4人	38,100	9,525	68人	1,091,700	16,054
8月	4人	48,500	12,125	68人	1,338,200	19,679
9月	4人	42,200	10,550	68人	1,081,700	15,907
10月	4人	28,000	7,000	68人	719,700	10,584
11月	3人	38,300	12,767	68人	1,135,100	16,693
12月	3人	52,237	17,412	68人	1,657,255	24,371
1月	3人	69,400	23,133	68人	2,244,100	33,001
2月	3人	8,600	2,867	68人	427,500	6,287
3月	3人	20,300	6,767	68人	1,033,800	15,203
年間	43人	467,263	10,866	814人	13,496,518	16,580

(11) 年間行事

実 施 日	行 事 名
4月1日	入所式
6月6日・7日	宿泊研修
6月27日	バイキング給食
9月8日	つばさの森まつり2019
11月26日	そば商組合交流会
11月27日	健康診断
12月23日	お楽しみ会
1月20日	成人を祝う会 バイキング給食
3月16日	お楽しみ会

(12) クラブ活動

クラブ名	内 容
鑑賞	利用者の好みに合わせたDVD鑑賞を行いました。
ダンス	音楽に合わせて皆でダンスをしました。福祉まつり、つばさの森まつり、光陽育成会のクリスマス会でダンス練習の成果を発表しました。
芸術	お絵描や塗り絵やゲーム（オセロ・将棋・ブロック・ジェンガ・カードゲーム）音楽鑑賞など、各自の興味がある事を行いました。

(13) ボランティア受入状況

作 業 内 容	活動日数	延べ人数
作業支援、つばさの森まつりなど	84	160

(14) 特別支援学校など実習生受入状況

学 校 名	人 数
草加かがやき特別支援学校	2
川柳中学校（3 days）	2
青柳中学校（3 days）	2

草加市総合福祉センター であいの森

I 高年者福祉センター事業

1 講座の開催と利用の促進

健康増進及び教養の向上並びに利用される方々の交流等を目的として、継続して各種講座を開催しました。とりわけ、平成30年度からスタートした「であいの森かけはしサロン」については、これまでの事業内容や実績を踏まえ、さらなる内容の充実を図りました。

また、講座の内容については、利用者へアンケートを実施することにより常に見直しを図り、利用者満足度の向上に努めました。

2 生活・健康等の各種相談の実施

心身の健康維持や疾病予防のため、専門職員が適切な相談、援助を行うことで高年者の生活を支援しました。

3 すこやかクラブやサークル等の団体活動の支援

すこやかクラブやサークルの代表者等との連絡を密にし、円滑かつ自主的な活動が行えるよう支援しました。

また、すこやかクラブについては社会福祉協議会と連携し、各サークルについては自助・共助できる体制づくりを促進し、日頃の団体活動を発表する機会の提供に努めました。

4 施設利用の促進

特色のある催し物等の開催や施設の周知に努めるとともに、より多くの方々が施設を利用できるよう、その利便性を図るため、大型バスによる送迎サービスを実施しました。

5 入浴サービス

高年者に対し、安全と衛生に配慮した入浴サービスを提供しました。

また、介助風呂を実施し、より多くの方がご利用いただけるよう努めました。

6 貸館事業の促進

市民に対し、施設・設備の利用を広く宣伝し、貸館事業の利用促進に努めました。

II 身体障害者福祉センター事業

1 更生相談

障がい者及びその家族等に対し、関係機関との連携の下、生活や就業等に関わる各種の相談に応じました。

2 機能訓練

医師の指示に基づき、専門職等が身体機能の維持・回復を目的に訓練を実施し、安全な日常生活動作の習得と社会参加の促進を図りました。

3 各種教養講座等

身体に障がいのある方を対象に、余暇支援、地域社会への参加等を目的として、

各種講座等を開催しました。

ボッチャ講座では、身体に障がいのある方及びその家族等を対象とし、軽度から重度の障がいのある方まで、全ての方が参加し楽しむことができる障がい者スポーツとして実施しました。

また、草加市内においての同スポーツの普及と発展のため、東京パラリンピックに向けて、地域とともに盛り上げていくことを目的とし開催しました。

その他、各種講座を通して、余暇支援、地域社会へ参加することで日常生活の充実を図りました。

4 送迎サービス

機能訓練利用者に対し、リフト付きバスにて自宅まで送迎を行いました。

また、土曜日、日曜日に講座参加等で、施設を利用する身体に障がいのある方に対して、施設最寄りの駅までの送迎を予約制にて実施しました。

Ⅲ 地域活動支援センター事業

1 基本サービス

(1) 創作的活動

創作的活動を通して、個々の創造力や感性を高めるとともに、協働して取り組む中で、利用者同士が互いの障がいを理解しながら、集団生活における社会性を養いました。

また、園芸・創作等の活動を通して、自然や季節を感じることにより、心の豊かさを得られるよう努めました。

(2) 機能訓練

個々の生活実践プログラムの実施により、身体機能・生活能力の維持・向上を図ると共に、日常生活の充実に繋がるよう努めました。

(3) 介護方法の指導

利用者及び家族の介護に関する相談等を受ける中で、介護方法の指導助言を行いました。

(4) 社会適応訓練

個別支援計画書に基づき、日常生活、社会生活における個々の課題を確認し、家族や関係機関等と協力しながら、個別訓練を実施しました。

(5) 更生相談

利用者及び家族等から生活や就業等に関する様々な相談に応じるとともに、必要に応じ、関係機関との連絡・調整を図りました。

(6) スポーツ・レクリエーション

スポーツボランティア等の協力を得て、安全かつ楽しくスポーツ・レクリエーションができる機会を提供することにより、体力の維持・向上を図りました。

(7) 健康指導

バイタルチェックを行うことにより、利用者の心身の健康状態を把握し、日中活動が安全に行えるよう努めるとともに、随時、健康相談を実施しました。

(8) 医療的サービス

利用者の心身の状況に応じ、看護職員による医療的な処置を行いました。

2 食事サービス

栄養士による栄養管理の下、利用者の体調や身体状況等に応じた給食やおやつを提供しました。

また、旬を感じさせる食材や行事食等を提供することにより、食を通して季節感を味わえるよう努めました。

3 送迎サービス

自主通所の難しい市内在住者の利用者に対し、リフト付きバスによる送迎サービスを行いました。

4 入浴サービス

自宅での入浴が困難な方を対象に、身体の衛生保持と安全な入浴方法の習得を目的とした入浴サービスを行いました。

5 特別プログラム

心身のリフレッシュを図ることを目的として外出活動等を実施することにより、日常生活の活力向上、余暇活動の充実を図りました。

IV 軽食喫茶事業

1 軽食喫茶

施設利用者に対し、栄養バランスの取れた手作りの食事を安価で提供することにより、利用者ニーズへの対応及び利用者満足度の向上に努めました。

また、軽食喫茶は、コミュニティや憩いの場という側面もあることから、高年者福祉に欠かせない「つながり支援」の機会を創出しました。

2 外部販売

当事業団が管理運営する施設や近隣地域のイベント等に模擬店を出店することで、施設利用者や地域住民との交流を図るとともに、であいの森内外へのアピールを図りました。

3 衛生管理

職員の細菌検査等の実施や手洗い等の励行により、衛生管理の徹底を図りました。

V 生きいき元気サロン事業

1 相談援助

利用者からの相談を受け、援助が必要な場合は、関係行政機関や地域包括支援センター等と連携しながら支援を行いました。

2 日常動作訓練・創作活動等

日常動作に用いる身体機能の維持・向上及び心身の活性化が図れるよう、軽い運動や外出活動を行いました。

また、創作活動として、身の回りにある物を使い、指先の運動や脳の活性化を図りました。

3 送迎サービス

送迎を希望する利用者に対して、ご自宅まで安全な送迎サービスを行いました。

4 食事サービス

利用者の健康に配慮し、栄養バランスの取れた食事サービスを実施しました。

(高年者福祉センター事業)

(1) 令和元年度年間利用者延べ人数 137,287人

(2) + (3) + (4) + (6) + (8) + (9)の合計値

(2) 健康相談の利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
件数	565	473	555	530	550	537		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
件数	513	461	447	394	369	0	5,394	6,456

(3) 教養講座の開催

開催期間	講座名	受講者数	回数	出席延人数	
		高年者		高年者	
5月7日～7月16日	バランスコーディネーション～歪みを矯正しよう	30	6	146	
5月8日～1月8日	かけはしサロン	20	5	96	
5月13日～8月26日	フラダンス教室	30	8	128	
5月16日～7月18日	スローストレッチで筋力アップ	30	6	154	
5月22日～9月25日	折り紙を楽しもう	20	3	56	
5月29日～2月12日	苔玉作り	15	2	30	
7月9日～9月17日	Let's!!リズム体操	30	6	147	
9月9日～12月9日	楽しく歌おう	40	8	269	
9月12日～11月28日	水彩画を楽しく描こう	10	6	53	
10月2日～11月20日	絵手紙教室	20	5	74	
10月3日～12月19日	スローストレッチで筋力アップ	30	6	145	
10月27日～11月26日	手芸講座～軍手で作ろう～子～	20	2	38	
1月7日～2月18日	Let's!!リズム体操	30	4	101	
1月9日～2月20日	季節を感じよう俳句講座	20	4	61	
1月10日～2月21日	体幹を鍛えようヨーガ教室	30	4	100	
				合計	1,598

(4) すこやかクラブの利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
区分								
団体数	22	18	23	19	19	18		
利用者数	248	307	267	275	253	278		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
区分								
団体数	23	19	18	17	16	0	212	239
利用者数	267	428	243	232	197	0	2,995	3,453

(5) 高年者の送迎サービスの状況 (一般) (単位：人)

区分\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
午前便	1,630	1,636	1,568	1,622	1,570	1,515		
午後便	832	857	781	793	764	785		
計	2,462	2,493	2,349	2,415	2,334	2,300		
区分\月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
午前便	1,616	1,507	1,474	1,401	1,423	0	16,962	19,561
午後便	744	741	750	672	663	0	8,382	9,660
計	2,360	2,248	2,224	2,073	2,086	0	25,344	29,221

(6) 浴室利用状況 (単位：人)

区分\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
男	2,974	3,281	3,123	3,285	2,856	3,108		
女	1,951	2,038	1,973	2,085	1,886	1,937		
計	4,925	5,319	5,096	5,370	4,742	5,045		
区分\月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
男	3,155	3,134	2,991	2,886	3,042	111	33,946	38,970
女	2,027	1,934	1,903	1,966	2,076	84	21,860	24,914
計	5,182	5,068	4,894	4,852	5,118	195	55,806	63,884

(7) サークルの活動状況（令和2年3月31日現在）※活動実績のあるサークルのみ表示

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
青柳クラブ	9	39	草加ハナレイ・フラサークル	12	40
アカリダンスサークル	14	44	草加ハーモニカ同好会	5	25
絵手紙工房	10	11	太極拳サークル	23	33
かがやき	15	22	ダンス レモン	7	34
カサブランカ	19	40	稚心会	17	22
華道 千草会	5	23	どれみサークル	4	15
がんばろうクラブ	11	21	にこにこ体操クラブ	39	38
ギターサークル であい	8	36	ねんどの会	8	50
柁柄会 あじさいクラブ	12	29	パープルフレンズ	9	34
柁柄会 三味線クラブ	5	32	美書ペンクラブ	17	21
柁柄会 日本舞踊クラブ	11	42	フレンドリーダンスサークル	16	40
柁柄会 民謡クラブ	17	20	ボディミュージックサークル であいの森	4	9
K Sカラオケクラブ	6	18	まあがれっと	4	51
琴 こでまり	6	27	マイ スマイル	8	7
埼玉県スポーツウエル ネス吹矢協会	16	40	マリンバ・アンサンブル'99	6	44
彩悠クラブ	8	11	みつぼしクラブ	15	42
サクラクラブ	5	29	メープル英会話クラブ	15	43
桜草サークル	6	17	森のオカリナ	10	48
社交ダンス サザンカ	2	41	釉友くらぶ	12	47
視覚障がい者 虹の会	6	19	友和会	14	21
シルバーコーラス	29	22	よさこい彩女	19	44
ストレッチ体操 空	34	36	楽々会	9	13
青山草加句会	4	11	わかばの会	5	15

(8) 研修室等の利用状況

() …団体数 (単位:人)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
研修室1・2	(28) 331	(31) 483	(29) 442	(36) 625	(22) 364	(27) 463	
研修室3・4	(29) 522	(30) 634	(33) 571	(32) 659	(30) 523	(32) 642	
茶・華道室	(20) 128	(21) 365	(17) 128	(28) 179	(21) 119	(21) 124	
教養文化 室	(70) 1,195	(74) 1,220	(77) 996	(78) 1,065	(61) 1,050	(75) 1,075	
工 房 (陶芸・木工)	(14) 189	(10) 156	(12) 195	(9) 164	(10) 138	(8) 132	
その他 (介護福祉)	(10) 111	(9) 116	(9) 88	(13) 168	(7) 75	(9) 98	
開放施設	(0) 3,569	(0) 4,140	(0) 4,152	(0) 4,394	(0) 3,939	(0) 4,125	
合 計	(171) 6,045	(175) 7,114	(177) 6,572	(196) 7,254	(151) 6,208	(172) 6,659	
月 区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 数
研修室1・2	(28) 514	(30) 509	(22) 587	(17) 262	(20) 286	(0) 0	(290) 4,866
研修室3・4	(34) 528	(38) 596	(25) 574	(24) 450	(31) 671	(1) 6	(339) 6,376
茶・華道室	(25) 170	(25) 236	(17) 292	(15) 132	(17) 169	(0) 0	(227) 2,042
教養文化 室	(62) 818	(71) 908	(58) 1,155	(73) 855	(69) 1,154	(3) 34	(771) 11,525
工 房 (陶芸・木工)	(11) 176	(9) 134	(7) 118	(9) 138	(8) 127	(0) 0	(107) 1,667
その他 (介護福祉)	(9) 82	(9) 117	(11) 807	(8) 74	(12) 162	(0) 0	(106) 1,898
開放施設	(0) 3,968	(0) 3,919	(0) 3,415	(0) 3,481	(0) 3,854	(0) 148	(0) 43,104
合 計	(169) 6,256	(182) 6,419	(140) 6,948	(146) 5,392	(157) 6,423	(4) 188	(1,840) 71,478

(9) 見学者受け入れ状況

(単位：人)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見学者	1	8	0	0	3	0	2	2	0	0	0	0	16

(身体障害者福祉センター事業)

- (1) 令和元年度年間利用者延べ人数 739人
 (2) + (5) + (6)の合計値

- (2) 機能回復訓練利用状況 (延べ人数)

区分		月						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
日数		9	9	8	9	9	8	
利用者数	男性	11	13	13	15	17	12	
	女性	9	4	4	10	6	7	
	合計	20	17	17	25	23	19	
1日平均利用者数		2.2	1.9	2.1	2.8	2.6	2.4	
健康確認及び指導		20	17	17	25	23	19	
評価		1	2	2	3	2	4	
診察		2	2	3	2	2	5	
介護方法の指導		2	2	3	2	2	5	
更生相談		2	2	3	2	2	5	
送迎	往路	16	17	17	24	22	19	
	復路	16	17	17	25	21	19	
区分		月						合計
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
日数		10	8	8	8	8	9	103
利用者数	男性	23	19	21	16	13	16	189
	女性	13	9	12	5	7	10	96
	合計	36	28	33	21	20	26	285
1日平均利用者数		3.6	3.5	4.1	2.6	2.5	2.9	2.8
健康確認及び指導		36	28	33	21	20	26	285
評価		3	4	1	2	3	2	29
診察		2	3	5	1	4	2	33
介護方法の指導		2	3	5	1	4	2	33
更生相談		2	3	5	1	4	2	33
送迎	往路	36	28	33	21	20	26	279
	復路	36	28	33	21	19	26	278

(3) 機能回復訓練登録者年齢別状況

年齢 区分	18歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	総計	平均年齢
	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	79歳		
男	1	0	4	2	1	2	10	51.5歳
女	0	1	2	1	3	0	7	52.7歳
合計	1	1	6	3	4	2	17	52.0歳

(4) 嘱託医(整形外科)評価・診察状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
人 数	男性	3	4	1	5	3	4		
	女性	0	0	4	0	1	5		
	合計	3	4	5	5	4	9		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
人 数	男性	5	5	2	3	7	0	42	
	女性	0	2	4	0	0	4	20	
	合計	5	7	6	3	7	4	62	

(5) 送迎サービス(シャトルバス)の状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
往路	0	7	9	10	7	6		
復路	0	8	11	10	8	9		
計	0	15	20	20	15	15		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
往路	6	6	5	5	5	0	66	
復路	5	6	7	9	6	0	79	
計	11	12	12	14	11	0	145	

(6) 各種教養・心身向上講座

開催期間	講座名	回数	受講者数	延べ人数
5月18日 ～2月15日	「ボッチャ教室」	9	23	159
12月2日	障害者週間記念事業 「ライブ&トーク 田中 タツジ」	1		来場者 150
合計		10	23	309

(地域活動支援センター事業)

(1) 営業日数及び利用者数の月別状況

令和元年度年間利用者延べ人数 4,946 人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
営業日数		22	23	20	23	22	21	23	21	
月間利用者数	実人数	46	47	48	49	47	48	49	50	
	延べ人数	418	423	376	446	408	410	445	434	
一日平均利用者数		19.0	18.4	18.8	19.4	18.5	19.5	19.3	20.7	
サービス別利用者数	送迎サービス	往路	381	389	341	403	368	373	398	392
		復路	398	406	358	419	386	389	427	418
		計	779	795	699	822	754	762	825	810
	入浴サービス	77	76	72	70	74	76	66	69	
	給食サービス	401	412	366	432	394	397	404	424	
		12月	1月	2月	3月	合計	月平均	前年度		
営業日数		20	20	20	22	257	21.4	256		
月間利用者数	実人数	51	48	47	40	570		550		
	延べ人数	428	377	385	396	4,946	412.2	4,636		
一日平均利用者数		21.4	18.9	19.3	18.0		19.2	18.1		
サービス別利用者数	送迎サービス	往路	391	343	347	375	4,501	375.1	4,247	
		復路	410	361	368	380	4,720	393.3	4,448	
		計	801	704	715	755	9,221	768.4	8,695	
	入浴サービス	61	54	61	62	818	68.2	845		
	給食サービス	381	363	377	393	4,744	395.3	4,456		

(2) 契約者状況 (全 55 名)

(令和 2 年 3 月 31 日現在)

区分 年齢	区分なし			区分 1			区分 2			区分 3		
	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
18 歳～28 歳	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
29 歳～38 歳	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0
39 歳～48 歳	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49 歳～58 歳	3	1	0	0	0	0	0	0	4	3	1	0
59 歳～65 歳	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
65 歳～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	8	3	1	0	0	0	0	3	4	4	3	0
前年度合計	8	3	2	0	0	0	0	1	4	5	2	0

区分 年齢	区分 4			区分 5			区分 6		
	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
18 歳～28 歳	0	0	0	0	0	0	0	1	0
29 歳～38 歳	0	0	0	2	0	0	1	0	0
39 歳～48 歳	1	6	0	1	1	0	1	0	0
49 歳～58 歳	1	1	0	2	1	0	1	0	0
59 歳～65 歳	0	0	0	3	1	0	0	0	0
65 歳～	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	8	0	8	3	0	3	1	0
前年度合計	2	10	0	11	2	0	4	1	0

(3) 新規利用者・利用終了者

新規相談者	性別	男	女	終了者	理由	性別	男	女
	未契約数		4		1	辞退 (入所・他施設移行等)		0
契約数 (新規利用)		5	1	死亡		2	0	
合計		9	2	65 歳到達		0	3	
				合計		2	4	

(4) 年間実施行事

実施期間	活動名	内容・備考
4月1日～5日	オリエンテーション	
4月～6月、10月～11月	散歩	そうか公園 他
①6月11日 ②11月6日	交流会	①あおやぎ保育園との交流レク ②あおやぎ保育園とのボッチャ交流
6月～2月(計30回)	スポレク	バドミントン・卓球・テニス
7月～11月	合同創作	紙粘土にてオリンピック・パラリンピックシンボルマークを作成 (福祉祭り・であいの森まつり展示)
7月1日～5日	七夕	おやつにてパフェの提供・飾り作り
6月13/17日、7月9/12日、8月7日	調理実習	たこ焼き作り体験・実食
7月15日	夏祭り	全曜日合同・ご家族様参加 ・演芸ボランティア鑑賞(バンド演奏) ・昼食バイキング ・クイズ大会(景品あり) ・おやつにてかき氷提供
①9月17日(全1回) ②10月 7/8/11/15/17/21日 (全6回)	バスハイク	①木下大サーカス鑑賞 (※台風のため他日程中止) ②葛西臨海公園水族園へ外出
9月3日～26日(全5回)	持ち帰り創作	ハーバリウム作成(持ち帰り)
12月13日	クリスマス会	全曜日合同・ご家族様参加 ・焼肉・ゲスト鑑賞(風船アート) ・おやつにてケーキプレートの提供 ・職員の演芸鑑賞
1月6日～10日	書初め	書初め・書道展開催
2月8日～14日	バレンタイン	おやつにてパフェの提供
1月13日～17日 (全5回)	持ち帰り園芸	フラワーアレンジメントを作成 (持ち帰り)
2月11日～28日 (全5回)	カレンダー創作	令和2年度カレンダー作成(持ち帰り)
3月19日～31日 (全5回)	年間振り返り	令和元年度の活動写真を見ながら菓子・選択制飲み物を提供

(5) ボランティア受入状況

活動内容	活動日数	延べ人数
介護ボランティア スポーツボランティア 演芸ボランティア	151	251

(軽食喫茶事業)

(1) レストラン利用者状況

令和元年度年間利用者延べ人数 13,070 人

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数	1,247	1,287	991	1,271	1,086	1,141		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
利用者数	1,264	1,366	1,075	1,040	1,302	0	13,070	16,775

草加市在宅福祉センター きくの里

I 高年者デイサービス事業

1 健康確認

利用者の健康状態を把握するため、血圧、脈拍及び体温の測定を行い、必要があると認めるときは適切な助言を行いました。

2 生活相談

利用者及びその家族等から、デイサービスに関する相談や介護に関する相談を受け、適切な助言等を行いました。

3 入浴サービスの提供

家庭での入浴が困難な利用者に対し、特殊浴槽や一般浴槽を使用し、利用者の身体状況に合わせた入浴サービスを提供しました。

4 送迎サービス

リフト付きバス等で施設からご自宅まで送迎サービスを行いました。

5 食事サービス

利用者の健康に配慮し、栄養バランスの取れた食事サービスを提供しました。

6 機能訓練

身体機能の維持・向上のため、軽体操、四肢運動、レクリエーション等を行いました。

また、認知症予防のための脳トレ等を行いました。

7 口腔ケア

口腔機能の維持・向上のため、口腔ケア体操及び歯科衛生士による口腔チェックを行い、必要に応じた口腔指導を行いました。

8 介護サービス

要介護者の状況に合わせた通所介護計画を作成し、その計画に基づいたサービスの提供を行いました。

9 介護予防・生活支援サービス事業

要支援の認定及び事業対象者の判定を受けた利用者が、可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、介護予防通所介護計画を作成し、その計画に基づいたサービスの提供を行いました。

10 その他

連絡帳を通して、施設と利用者及び利用者家族間の情報交換を行うことにより、利用者の状況を把握することで、利用者一人ひとりに合ったサービスの提供ができるよう努めました。

II 居宅介護支援事業

1 居宅介護支援

- (1) 利用者からの依頼により、在宅で日常生活を営むために必要な介護保険の居宅サービス等のサービスを適切に利用することができるよう、利用者や家族の意向を確認し、特定のサービス事業所に偏ることのないよう、公正・中立な立場で居宅サービス計画（ケアプラン）を作成しました。
- (2) 居宅サービス計画に基づき、利用者や家族の意向に沿った居宅サービス等が提供されるよう、サービス提供事業者やその他関係者との定期的な連絡調整を行い、必要に応じて担当者会議を開催しました。
- (3) 利用者が介護保険施設等への入所を要する場合には、介護保険施設等の情報提供その他の便宜を図りました。
- (4) 居宅サービス計画の作成後、利用者宅への訪問や関係機関との連絡を継続的に行うことにより、利用者の状態やサービスの実施状況を確認、評価し、解決すべき課題の把握を行い、必要に応じて、居宅サービス計画の変更、事業者等との連絡調整及びその他の便宜を図りました。

2 その他

- (1) 市区町村から要介護認定申請に係る調査を委託された場合、介護支援専門員が介護認定調査員として調査業務を行いました。
- (2) 居宅介護支援に関わる市区町村への申請手続を代行しました。
- (3) 介護保険の対象となる住宅改修や福祉用具購入等に関わる理由書等の作成の支援を行いました。

Ⅲ 地域包括支援センター事業

1 包括的支援事業

(1) 総合相談・支援

- ① 個々の高年者がどのような支援が必要かを的確に把握し、適切なサービスの提供、関係機関や制度の利用に繋げる等の支援を行いました。
- ② 介護サービス事業者等の関係機関や民生委員、町会、高年者の生活に関わる様々な社会資源とのネットワークづくり（地域包括支援ネットワークの構築）に努めました。
- ③ 介護についての各種相談に総合的に応じるとともに、家族介護者の支援や認知症に関する相談及び認知症予防のための普及啓発に関する事業等を行いました。
- ④ 認知症地域支援推進員を配置し、認知症の方及びその家族が状況に応じて必要な医療・介護等のサービスが受けられるように関係機関との連携体制の構築に努めました。

(2) 権利擁護

- ① 多くの課題を抱えていたり、援助を拒否したり、適切なサービス等に繋がる方法が見つからない等の理由で支援困難な状況にある高年者が、地域において、安心して、尊厳のある生活を送ることができるよう、専門的・継続的な視点から支援しました。

② 成年後見制度の活用、老人福祉施設等への措置の支援、高年者虐待への対応、支援困難事例への対応、消費者被害の防止に対応するため各々の制度を活用し、高年者の生活や権利を支援しました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

① 地域の高年者及びその家族の個別支援における包括的・継続的なケアを実施するために、介護サービス事業者、医療機関等の関係機関及び地域のインフォーマルサービスとの連携体制を構築し、地域における連携・協力体制を整備しました。

② 介護支援専門員に対する日常的個別指導・相談、支援困難事例等への指導・助言を行いました。

③ 個別、または圏域における地域ケア会議を開催し、不足している社会資源の把握や地域課題の整理に努めました。

また、草加市で開催する自立支援型地域ケア会議へ出席しました。

(4) 認知症総合支援

認知症地域支援推進員を配置し、認知症の方が容態に応じて必要な医療・介護等のサービスを受けられるよう、関係機関との連携体制の構築や認知症の方や家族等への相談支援を行いました。

また、地域での認知症に関する取組を推進し、市民が認知症に関する知識を深められよう努めました。

(5) 在宅医療・介護連携

在宅医療と介護サービスの一体的な提供に向けて、関係者間の連携を図る取組を実施しました。地域資源の開発や関係者間の情報共有・連携を図り、ネットワーク構築を行い、生活支援サービスの体制整備に努めました。

(6) 介護予防ケアマネジメント

要介護状態等となることの予防または自立した日常生活の支援を目的とし、高年者の心身の状況、その置かれている環境や状況に応じて、高年者自らの選択に基づき、適切な事業が包括的かつ効果的に実施されるよう、専門的な視点から必要な支援を行いました。

2 一般介護予防事業

地域の高年者世帯への個別訪問、関係機関との連携を通じて状況把握を行い必要に応じて各種介護予防教室へ繋げるよう努めました。

また、介護予防に関する講座の開催などを通じて、介護予防普及啓発事業を実施しました。

3 指定介護予防ケアマネジメント事業

介護予防・日常生活支援総合事業における要支援者等の介護予防及び日常生活の支援を目的に、利用者の心身の状況、置かれている環境等の状況に応じて、適切な介護予防・日常生活支援総合事業が包括的かつ効果的に提供されるよう、必要な支援を行いました。

IV 生きいき元気サロン事業

1 相談援助

利用者からの相談を受け、援助が必要な場合は、関係行政機関や地域包括支援センター等と連携しながら的確な支援を行いました。

2 日常動作訓練・創作活動等

日常動作に用いる身体機能の維持・向上及び心身の活性化が図れるよう、軽い運動や外出活動を行いました。

また、身の回りにある物を使い、季節に即した小物等の製作を行いました。

3 送迎サービス

送迎を希望する利用者に対して、施設からご自宅まで安全な送迎サービスを行いました。

4 食事サービス

利用者の健康に配慮し、栄養バランスの取れた食事サービスを提供しました。

(高年者デイサービスセンター事業)

(1) 営業日数及び利用者数の月別状況 令和元年度年間利用者延べ人数 6,701 人

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
区分										
営業日数		26	27	25	27	26	25	26	26	
月間利用者数	実人数	63	62	64	65	66	64	66	66	
	延べ人数	562	583	559	606	568	547	589	590	
一日平均利用者数		21.6	21.6	22.4	22.4	21.8	21.9	22.7	22.7	
サービス別利用者数	送迎サービス	往路	554	569	552	596	559	539	577	579
		復路	558	579	554	598	562	544	584	583
		計	1,112	1,148	1,106	1,194	1,121	1,083	1,161	1,162
	健康確認		562	583	559	606	568	547	589	590
	入浴サービス		251	240	250	272	254	245	255	256
	給食サービス		562	583	559	606	568	547	589	590
	日常生活動作訓練		562	583	559	606	568	547	589	590
	運動器機能向上		82	113	100	112	112	108	118	105
	月		12月	1月	2月	3月	合計	月平均	前年度月平均	
区分										
営業日数		24	24	25	26	307	25.5	25.5		
月間利用者数	実人数	63	61	61	57	758	63.1	62.9		
	延べ人数	552	505	532	508	6,701	558.4	524		
一日平均利用者数		23.0	21.0	21.3	19.5	261.9	21.8	20.6		
サービス別利用者数	送迎サービス	往路	543	496	517	499	6,580	548.3	520	
		復路	547	499	519	503	6,630	552.5	522.7	
		計	1,090	995	1,036	1,002	13,210	1,100.8	1,042.7	
	健康確認		552	505	532	508	6,700	558.3	524	
	入浴サービス		234	212	242	248	2,959	246.5	263	
	給食サービス		552	505	531	508	6,700	558.3	524	
	日常生活動作訓練		552	505	532	508	6,701	558.4	524	
	運動器機能向上		100	94	101	88	1,233	102.7	105	

(2) 要介護度別利用者数 (令和2年3月31日現在)

要介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
性別									
男性	0	0	1	6	3	1	0	0	11
女性	4	4	9	17	9	5	1	2	51
合計	4	4	10	23	12	6	1	2	62
前年度合計	3	6	6	25	9	7	6	1	63

(3) 年齢階層別利用者数

(令和2年3月31日現在)

年齢 性別	70歳～		75歳～		80歳～		85歳～		90歳～		95歳～		最少 年齢	最高 年齢	平均 年齢
	～69歳	74歳	79歳	84歳	89歳	94歳									
男 性	0	0	3	7	0	0	1	78歳	84歳	83歳					
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0								
要支援1	0	0	0	0	0	0	0								
要支援2	0	0	0	1	0	0	0								
要介護1	0	0	2	3	0	0	1								
要介護2	0	0	1	2	0	0	0								
要介護3	0	0	0	1	0	0	0								
要介護4	0	0	0	0	0	0	0								
要介護5	0	0	0	0	0	0	0								
女 性	0	0	6	16	12	11	6	75歳	99歳	83歳					
事業対象者	0	0	0	2	0	2	0								
要支援1	0	0	0	2	0	2	0								
要支援2	0	0	0	3	4	2	0								
要介護1	0	0	2	3	4	3	5								
要介護2	0	0	1	5	1	1	1								
要介護3	0	0	3	1	1	0	0								
要介護4	0	0	0	0	0	1	0								
要介護5	0	0	0	0	2	0	0								
合 計	0	0	9	23	12	11	7	—	—	—					

(4) 利用終了者の終了理由

(単位：人)

終 了 理 由	男 性	女 性	合 計
介護保険施設への入所	2	5	7
辞退	4	6	10
死亡	0	1	1
合 計	6	12	18

(5) 年間行事

実 施 期 間	内 容
5月15日～21日	フラワーアレンジメント
6月18日、6月21日、10月5日、 1月25日、1月29日	演芸ボランティア
4月15日、6月20日、 8月7日、9月6日、2月18日	法話
7月22日～27日	夏祭り
9月16日～21日	敬老を祝う会
10月21日～11月9日	外出レク
11月18日～23日	クリスマスリース作り
12月10日	クリスマスコンサート
12月24日～25日	クリスマス会

1月4日～8日	お正月
1月9日	演芸ボランティア
2月3日～4日	節分豆まき

(6) ボランティア受入状況

活 動 内 容	活動日数	延べ人数
介護ボランティア	45	45
演芸ボランティア	20	136

(居宅介護支援事業)

(1) 契約者数の推移 令和元年度年間利用者延べ人数 2,003 人

年度 月	令和元年度			前年度		
	利用者数 (契約者)	新規	終了	利用者数 (契約者)	新規	終了
4月	163	4	7	142	0	7
5月	163	3	3	142	3	3
6月	164	3	2	146	8	4
7月	165	6	5	155	16	7
8月	164	6	7	158	8	5
9月	168	7	3	168	12	2
10月	169	6	5	171	4	1
11月	169	4	4	168	3	6
12月	172	4	1	167	4	5
1月	169	5	8	169	4	2
2月	169	4	4	165	3	7
3月	168	8	9	166	7	6
合計	2,003	60	58	1,917	72	55
月平均	167			160		

(2) 要介護度別請求人数 (令和2年3月31日現在)

区分	請求人数	
	令和元年度	前年度
要支援	0	0
要介護1	72	79
要介護2	48	49
要介護3	16	24
要介護4	9	11
要介護5	9	9
合計	154	172

(3) 年齢階層別利用者数 (令和2年3月31日現在)

年齢区分	利用者数	
	令和元年度	前年度
～ 64 歳	8	6
65 歳 ～ 69 歳	9	9
70 歳 ～ 74 歳	10	16
75 歳 ～ 79 歳	37	33
80 歳 ～ 84 歳	27	43
85 歳 ～ 89 歳	34	34
90 歳 ～	29	31
合 計	154	172

(4) 男女別利用者数 (令和2年3月31日現在)

性別	利用者数	
	令和元年度	前年度
男 性	54	79
女 性	100	93
合 計	154	172

(地域包括支援センター事業)

(1) 総合相談支援

令和元年度年間利用延べ件数 5,508 件

区 分		件 数	
		令和元年度	前年度
1 相談件数	電話	3,776件	3,292件
	来所	270件	263件
	訪問	1,462件	1,412件
	合 計 (年間延べ件数)	5,508件	4,967件
2 権利擁護	成年後見制度に関すること	32 (実件数)	17 (実件数)
	高齢者虐待に関すること	49 (実件数)	35 (実件数)
	合 計	81 (実件数)	52 (実件数)
3 介護予防ケ アマネジメン ト	介護予防サービス計画数	1,195件 (請求件数)	要支援者予防 プラン作成数
	介護予防・生活支援サービス計画数	1,243件 (請求件数)	2,286件 (請求件数)
	合 計	2,438件 (請求件数)	2,286件 (請求件数)
	特定高年者決定数	0件	0件
4 包括的・継 続的ケアマネ ジメント	地域包括ケア会議の開催	28回	22回
	事業者交流会の開催	1回	1回
	合 計	29回	23回
	ケアマネジャーからの相談	61件	48件
	サービス事業者からの相談	7件	21件
	合 計	68件	69件
5 その他	地域包括支援センター会議への参加	11回	12回
	保健師・看護師会議への参加	6回	5回
	主任介護支援専門員会議への参加	4回	5回
	社会福祉士会議への参加	7回	4回
	合 計	28回	26回

(2) 地域活動報告

事業内容	実施回数
介護者のつどい	2 1回（3月開催分2回は中止）
圏域内地域ケア会議（谷塚・瀬崎）	5回
谷塚地区介護予防普及啓発事業	6回
瀬崎地区介護予防普及啓発事業	3回
谷塚地区民生委員意見交換会	1回
瀬崎地区民生委員意見交換会	1回
個別地域ケア会議	5回
圏域内ケアマネ交流会	4回
圏域内事業者交流会	1回
認知症サポーター養成講座	2回
社会福祉協議会年度打合せ	1回
谷塚・瀬崎地域ネットワーク会議	1回
出前講座	1 2回

草加市高年者福祉センター ふれあいの里

I 高年者福祉センター事業

1 各種事業・講座等の実施

知識・教養の向上や運動機能の維持・増進を図ることを目的とした各種教室・講座等を実施し、高年者の生きがいづくりや健康増進と介護予防となる健康大学「ふれあいカレッジ」に加え、新たに「シニア大学まなびあい」の事業を展開し施設運営及び事業運営に努めました。

また、子供向けの講座も開催し、地域の子供たちの学習と交流の場を提供しました。

2 世代間交流事業

「地域の活性化」と「地域住民との交流」を目的とした世代間交流事業を展開し、交流が図れる機会を作り、より多くの方に充実したサービスの提供に努めました。

主体となるふれあいの里まつりやサークル発表会を開催し、世代間を超えた交流を深めました。

3 健康相談・生活相談等の実施

看護師による血圧測定や嘱託医による健康相談、健康講座を実施し、心身の健康維持や不安の解消等を助言し、介護予防に努めました。

また、利用者が抱える様々な悩みや介護等の不安を軽減できるよう専門職員が生活相談を実施し、安心した生活を送れるよう支援しました。

4 すこやかクラブ、サークル活動団体等の利用促進と育成

市や社会福祉協議会等の関係機関と連携を図り、すこやかクラブの施設利用促進に努めるとともに、サークル活動団体に対して、サークル発表会の開催等活動の成果発表ができる場を提供しました。

5 入浴サービス

利用者が安心して利用できるよう浴場内での事故や感染症等の防止のため衛生管理に努め、心身共にリフレッシュできる場を提供しました。

また、介助や配慮が必要な方に対して、介助風呂の時間を提供し多くの方に利用していただけるよう努めました。

6 貸館事業

高年者の余暇活動の充実と交流等の場を提供するため、高年者とそのサークル活動団体を対象に、和室・研修室等の貸出を行いました。

また、地域住民等に対しても、交流広場・多目的室等を開放するほか、和室・研修室等の貸出を行いました。

7 施設利用の促進

利用者のニーズに合わせた事業展開を行い、多くの方が利用できるよう大型バスによる送迎サービスを実施し、施設の利用促進を図りました。

また、利用者や市民からの苦情・要望等を真摯に受け止め、安心・安全で誰もが楽しめる施設利用に努めました。

(高年者福祉センター事業)

- (1) 令和元年度年間利用者延べ人数 141,238人
 (3) + (4) + (6) + (8) + (9) の合計値

- (2) 相談状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
件数	130	198	138	251	203	164		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
件数	187	166	160	141	134	9	1,881	2,217

- (3) 教養講座等の開催

期 間	講 座 名	回 数	参加延人数
4月5日～5月31日	のんびりヨガ	8	143
5月5日・16日・23日	はじめての油絵教室	3	35
7月6日～12月19日	ふれあいカレッジ	16	354
7月7日・21日	シニア大学まなびあい	7	96
7月20日～8月27日	夏休みラジオ体操	39	2,133
7月23日・8月1日	ジュニア陶芸教室	2	37
9月26日～11月21日	健康太極拳	9	118
10月5日	ふれあいコンサート	1	106
11月23日	ジュニア手作り教室	1	12
11月30日・12月7日	ジュニアクッキング	2	22
12月8日	軍手人形	2	24
1月23日・31日	お料理女子会	2	24
1月23日～2月20日	懐かしのハーモニカ教室	5	46
1月23日～2月21日	のんびりヨガ	7	123
2月16日	ふれあいの里まつり	1	800
合 計		105	4,073

(4) すこやかクラブの利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
区分								
団体数	12	16	12	14	9	15		
利用者数	155	209	179	192	146	151		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
区分								
団体数	12	17	15	12	12	0	146	170
利用者数	154	207	189	143	141	0	1,866	2,239

(5) 高年者の送迎サービス状況 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
区分								
往路	585	683	633	698	619	596		
復路	563	661	598	644	557	548		
計	1,148	1,344	1,231	1,342	1,176	1,144		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
区分								
往路	590	701	588	548	581	24	6,846	7,931
復路	556	660	570	519	509	9	6,394	7,534
計	1,146	1,361	1,158	1,067	1,090	33	13,240	15,465

(6) 浴室利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
区分								
男	3,605	3,667	3,506	3,616	3,479	3,161		
女	2,850	2,948	2,785	2,886	2,754	2,571		
計	6,455	6,615	6,291	6,502	6,233	5,732		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
区分								
男	3,366	3,448	3,256	3,139	3,373	125	37,741	37,722
女	2,668	2,706	2,687	2,492	2,770	109	30,226	28,926
計	6,034	6,154	5,943	5,631	6,143	234	67,967	66,648

(7) サークル活動の状況

(令和2年3月31日現在)

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
あいあいカラオケ会	10	15	陶芸友の会	19	62
健康アップクラブ	19	20	陶芸ロクロの会	13	78
光友会	12	9	虹のキャンパス	10	21
コーラス風	19	34	新里将棋同好会	51	94
琴晴会	6	8	花みずき	22	46
サークル琴	4	32	ファイヴステップ	18	44
手芸サクラ	31	17	フォークダンスクラブ金のくつ	11	20
ステップ・ホップ	8	40	芙蓉会	8	20
スピリチュアルヨガ	6	37	ふれあいの里健康体操の会	18	22
ダンスサークルレモン	6	43	民踊の里	10	22
千絵会	2	38	よさこい新里	10	33
つくし会	17	22	さくら草の会	38	46
			合計	368	823

(8) 研修室等の利用状況

() 内は団体数 (単位:人)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
研修室 1・2・3	(74)	1,189	895	905	915	817	874	869
研修室4 調理実習室	(37)	570	560	510	554	465	460	397
音楽室	(52)	120	98	84	80	113	112	111
工芸室	(34)	276	268	262	276	257	274	259
和室 板の間	(25)	138	168	101	141	111	139	135
大集会室	(0)	0	0	50	0	0	52	0
小集会室	(0)	0	0	0	0	0	0	0
開放施設		4,344	4,584	4,235	4,361	4,768	3,865	4,092
合計	(222)	6,637	6,573	6,147	6,327	6,531	5,776	5,863
区分	月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	
研修室 1・2・3	(85)	883	784	750	796	17	(843) 9,694	
研修室4 調理実習室	(30)	495	314	489	341	10	(387) 5,165	
音楽室	(46)	95	76	85	62	1	(485) 1,037	
工芸室	(33)	307	274	262	214	0	(333) 2,929	
和室 板の間	(26)	146	103	98	137	0	(261) 1,417	
大集会室	(1)	24	100	265	36	0	(8) 527	
小集会室	(0)	0	61	0	0	0	(1) 61	
開放施設		4,188	3,868	3,859	4,160	151	46,475	
合計	(221)	6,138	5,580	5,808	5,746	179	(2,318) 67,305	

(9) 見学者受け入れ状況

(単位：人)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見学者	0	0	8	0	0	0	19	0	0	0	0	0	27

草加市障害者グループホーム ひまわりの郷

I 共同生活援助（グループホーム）事業

1 相談及び援助

利用者及びその家族等が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、家族等や利用者の相談に応じるとともに、適切な助言、援助等を行いました。

2 家族・日中活動施設等との調整

家族（又はそれに代わる支援者）及び日中活動施設等と連絡を密に取り合い、利用者の状況を把握し、円滑で安定した生活が送れるよう支援するとともに、日中活動施設等と事務連絡等の諸手続を行いました。

3 日常生活支援

(1) 栄養のバランスと個々の嗜好を考慮しながら、季節感のある食事を提供しました。

(2) 排せつ及び入浴については、利用者個々の能力や身体状況に応じた支援を行いました。

(3) 身だしなみや清潔さに配慮した日々の生活上の支援を行い、必要に応じて季節毎の衣替えや衣類等の整理・整頓の支援を行いました。

(4) 衣料品、靴及び日用品等の買い物支援と出張販売サービスを企画し、利用者が自ら選んで購入する楽しさを提供し、自立支援へと繋げました。

4 健康管理、服薬管理及び通院付添等

利用者の心身の観察と疾病予防等に努めるとともに、日中活動施設等との連携を取り、健康状態の把握に努めるとともに、医療機関、家族等と連携し、服薬治療を必要とする利用者が適切に服薬できるように、個々に合わせた介助及び支援を行いました。

また、通院の必要性がある場合は、必要に応じて付き添いの支援を行いました。

5 預り金等管理

生活支援上、財産の保全と管理を必要とする利用者に代わって、管理に係る申し出を受け、利用者の所有する預り金等の管理を行いました。

6 地域交流

地域の行事等への参加により地域住民との良好な関係構築に努め、ボランティアや施設見学等の積極的な受け入れにより共同生活援助事業での生活について、多くの方々から知っていただくことができました。

7 余暇支援

レクリエーション活動や外出を通して、様々な体験をしながら心身のリフレッシュを図り、生活訓練の習得を兼ねた支援を行いました。

また、日中活動施設等が休みのときには、洗濯や掃除などの生活に必要な技術の訓練等を通して、自立した生活に向けた支援を行いました。その他、利用者が参加できる月1回の手作りおやつの日を設け、余暇支援の充実を図りました。

8 記念事業

令和元年度は開所から10年目を迎える節目の年となり、利用者とその家族、関係者を招いて式典及び食事会を行いました。ひまわりの郷の事業内容DVDの映写会や利用者によるカラオケなど、盛大な開所10周年記念事業となりました。

II 短期入所（ショートステイ）事業

1 緊急一時保護

市内の緊急かつ一時的な保護を必要とする障がい者に対して短期入所のサービスを実施しました。

また、短期入所の定員のうち1名分は、緊急一時保護のために確保しました。

2 介護の負担軽減（レスパイト）

居宅で障がい者を介護する家族等の負担を軽減するため、短期入所を実施しました。

3 生活訓練

障がい者自身の生活の質を高めるための生活訓練の機会として、サービスを提供しました。

(共同生活介護（グループホーム）事業)

(1) 入居状況（定員 30 人）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月
人	男性	592	601	596	616	610	599
	女性	295	287	270	279	279	270
数	合計	887	888	866	895	889	869
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月
人	男性	618	598	605	605	607	643
	女性	279	270	272	272	237	248
数	合計	897	868	877	877	844	891

令和元年度年間利用者延べ人数 10,548人

(2) 年齢別状況（令和2年3月31日現在）

（単位：人）

性別	年齢	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	60歳～	65歳～	平均年齢
		29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	70歳	
男性		0	2	2	3	8	3	2	0	1	46.6歳
女性		0	1	1	0	3	1	1	1	1	47.8歳
合計		0	3	3	3	11	4	3	1	2	46.9歳

※ 最少年齢 30歳 最高年齢 67歳

(3) 障害支援区分（令和2年3月31日現在）（単位：人）

	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	3	5	4	9	21
女性	1	2	2	3	8
合計	4	7	6	12	29

(4) 施設見学受入状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人	0	0	0	1	1	0	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人	1	0	2	1	2	0	8

(短期入所 (ショートステイ) 事業)

利用状況

(単位：人・日)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
訓練・レスパイト	4	7	11	10	9	10
緊急	4	2	0	0	1	0
合計	8	9	11	10	10	10
延べ利用日数	50	37	39	32	29	27

区分 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訓練・レスパイト	11	14	13	8	7	5	109
緊急	0	0	1	1	4	2	15
合計	11	14	14	9	11	7	124
延べ利用日数	40	41	52	54	56	62	519

令和元年度年間利用者延べ人数 519人

障害者総合支援センター

I 基幹相談支援センター

1 総合的・専門的な相談支援の実施

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、障がい者やその保護者及び障がい者等の介護を行う者からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言等を行うとともに、障がい者等に対する虐待の防止とその早期発見のための関係機関との連絡調整を行いました。

2 成年後見制度利用の支援

成年後見制度を利用することが有用であると認められる障がい者及び関係者に、利用に対する助言、情報提供を行いました。

3 地域の相談支援体制強化への取り組み

(1) 地域の相談支援事業者へ訪問や電話等で助言等を行いました。

(2) 地域の相談支援事業者の人材育成の支援のため、研修会の企画・運営を行いました。

(3) 地域の福祉サービス事業者、医療機関、民生委員等との連携を図りました。

(4) 障がい者差別解消支援地域協議会への参加や虐待防止センターへの通報に対する支援協力を通して、虐待防止や権利擁護に努めました。

4 特定相談支援事業の実施

(1) 障がい者の様々なニーズを把握するため、基本相談を実施しました。

(2) 障がい者本位に立ち、アセスメントを実施し、サービス利用支援を行いました。

(3) サービス計画実施後のモニタリングを行い、継続サービス利用支援を行いました。

5 利用者の生活の質の向上

一人ひとりの相談に応じ、それぞれの問題解決に向けて適切な情報提供や助言を行うよう心がけ、必要な障害福祉サービス等に結びました。

また、個別のケースを通じて把握したニーズや課題を自立支援協議会に提案し、サービス体制の整備につながるよう努めました。

創意工夫による柔軟な対応やフォーマルな支援だけでなく、インフォーマルな支援とともに、身近な地域での継続的な関わりや官民双方の利点を生かした役割分担によりサービスの向上を図りました。

6 苦情処理

苦情を迅速に受け付け、内部で検討会議を開き適切な対応を図りました。

II 東部障がい者就業・生活支援センター みらい

草加市障害者就労支援センター

1 就労相談

東部障がい者就業・生活支援センターみらい及び草加市障害者就労支援センター(以

下「センター」という。)では、利用者又は家族その他支援機関や事業所からの就労及び在職に関する相談を行いました。この相談では、障がい特性の把握に関しアセスメントシートの作成を行い、支援の際の適切なツールとして活用しました。

2 アセスメント

基本は、電話予約にてセンターへ訪問していただき、初回面談及びアセスメントを行いました。アセスメントの際には、MWS（幕張ワークサンプル）、MSFAS（幕張ストレス・疲労アセスメントシート）、キャリアインサイト（職業適性診断システム）等の訓練評価ツールを使用し、3日間程度の職業適性訓練を実施しました。

さらに、基本的な労働習慣や障がいの自己理解などに不足が生ずる場合には、併設の提携施設等の訓練又は埼玉県職業能力開発センターの委託訓練や障害者職業センターの職業評価等を紹介し、様々な訓練を利用しながら状況把握を行いました。

3 就労前支援

利用者及びご家族のための企業見学の企画を行い、利用者の就労意欲の向上と本人の希望の確認等を行い、マッチングを図りました。そのために、様々な職種の職場実習先の開拓や関係機関の訓練を利用しながら、アセスメント兼体験の場及びマッチングの場として活用しました。

4 職場開拓

管轄ハローワークからの事業所照会を基本とし、事業所照会があった場合には、センターの職員が事業所の訪問や見学を行うとともに、事業所の職場環境と仕事内容を確認し、該当する利用者のイメージや障がい特性を基にマッチングを図りました。

また、センターの独自開拓や埼玉県雇用サポートセンター及び他市の障害者就労支援センター等と連携を図り、地域企業の開拓を行い、情報の共有に努めました。

5 集中支援

就労前や就労開始時期から集中的な支援が必要とされる場合は、ハローワーク、障害者職業センターや職場定着支援センターのジョブコーチ派遣依頼、必要に応じて他市の障害者就労支援センターや施設、特別支援学校及びセンターで情報共有を行い、各機関が協力して支援ができるよう連携を図りました。

6 定着支援

就労後から半年程度の定期的な訪問や連絡は、企業と利用者の状況を踏まえて行いました。

また、他市の障害者就労支援センターや施設、特別支援学校、障害者職業センター及び職場定着支援センターのジョブコーチ等と連携を図りながら適切な支援を行いました。

定着支援に関しては、利用者の状況を踏まえて支援の頻度を減らしていき、本人が自立して働けるよう支援を行いました。同時に企業に対しては、センターの支援方針を理解いただきながら障害者雇用が円滑に進められ継続できるよう支援しました。

7 地域ネットワークの構築及び活用

草加市障害者就労支援センターとして、地域の就労支援が円滑かつ効果的に行われるよう、草加市障害者就労支援連絡会を開催しました。

また、一般就労している障がい者に対して職場定着支援セミナーを定期的に開催し、一般就労が継続できるよう職場定着の促進に繋げました。

さらに、東部圏域市就労支援センター連絡会を開催し、みらいを中心とした圏域内の各市就労支援センターとの連携強化を図りました。

8 苦情処理

苦情を迅速に受け付け、内部で検討会議を開き適切な対応を図りました。

(草加市基幹相談支援センター)

(1) 支援方法 (令和2年3月31日現在)

区 分	件 数	うち発達障害
訪 問 相 談	1,487	0
面 接 相 談	355	0
電 話 相 談	5,104	0
関係機関連携	551	1
電子メール	90	0
F A X ・ 郵 便	64	0
ケースカンファレンス	55	0
同 行	96	0
その他	25	0
合 計	7,827	1

令和元年度年間利用延べ件数 7,827 件

(2) 登録者等人数 (令和2年3月31日現在)

種 別	人 数
登 録 者	500
うち一般相談	168

(3) 登録者等障がい別人数 (令和2年3月31日現在)

区 分	身 体	知 的	精 神	発 達 障 害	手 帳 な し	計
登 録 者	60	401	27	4	8	500
	【20】	【115】	【21】	【3】	【8】	【167】
重 複 障 害	18	32	2	3	0	55

【 】内は一般相談

(4) 計画相談 (令和2年3月31日現在)

種 別	人 数
新 規 計 画	7
モニタリング・継続計画	341
モニタリング	375

(5) 支援内容（令和2年3月31日現在）

区 分	件 数	うち発達障害
① 福祉サービスの利用に関する支援	6,274	0
② 社会資源の活用に関する支援	124	0
③ 障害や病状に関する支援	202	0
④ 健康・医療に関する支援	375	0
⑤ 情緒不安定に関する支援	131	0
⑥ 保育・教育に関する支援	2	0
⑦ 家族関係・人間関係に関する支援	305	1
⑧ 家計・経済に関する支援	98	0
⑨ 社会生活力に関する支援	24	0
⑩ 就労に関する支援	77	0
⑪ 社会参加に関する支援	4	0
⑫ 余暇活動に関する支援	2	0
⑬ 権利擁護（成年後見）に関する支援	24	0
⑭ 問い合わせ（①～⑬に該当しない）	38	0
⑮ その他	147	0
合 計	7,827	1

(延べ件数)

(6) 関係機関との連携強化の取り組み（令和2年3月31日現在）

①主催

月 日	会 議 名
6月14日	第1回自立支援協議会相談支援部会
7月12日	第1回自立支援協議会暮らし部会
8月23日	第1回自立支援協議会就労支援部会
8月26日	令和元年度 基幹相談支援センター研修（第1回） 「地域支援と権利擁護」
9月13日	第2回自立支援協議会相談支援部会
10月11日	第2回自立支援協議会暮らし部会
11月8日	第2回自立支援協議会就労支援部会
12月13日	第3回自立支援協議会相談支援部会
1月10日	第3回自立支援協議会暮らし部会
1月28日	第3回自立支援協議会就労支援部会
1月30日	令和元年度 基幹相談支援センター研修（第2回） 「地域生活支援拠点等について」
2月21日	第1回市内事業所連絡会

(東部障がい者就業・生活支援センターみらい)

(1) 相談件数 (来所・電話メール等含む)

区分	身体	知的	精神	その他	計
来所	103	349	309	11	772
電話・E mail	400	2,098	1,595	19	4,112
職場訪問	98	1,080	331	2	1,511
家庭・利用施設への訪問	1	8	3	4	16
その他	0	6	5	2	13
合計	602	3,541	2,243	38	6,424

令和元年度年間利用延べ件数6,424件

(2) 登録者等人数 (令和2年3月31日現在)

区分	人数
登録者	1,175
就職者	782

(3) 登録者等障がい別人数 (令和2年3月31日現在)

区分	身体	知的	精神	計
登録者	102	763	310	1175
就職者	59	549	174	782

(4) 職場実習のあっせん状況

区分	身体	知的	精神	計
件数	6	27	20	53

(5) 一般事業所への就職件数 (*1カ月以上の雇用、A型除く)

区分	身体	知的	精神	計
件数	13	59	32	104

(6) 定着率 (1年経過時点、平成30年4月～平成31年3月末までの就職者) (%)

区分	身体	知的	精神	計
定着率	85.8	82.3	85.8	83.4

(草加市障害者就労支援センター)

(1) 相談件数 (来所・電話メール等含む)

区 分	身 体	知 的	精 神	その他	計
来所	66	197	177	9	449
電話・E mail	205	858	770	8	1,841
職場訪問	56	486	193	1	736
家庭・利用施設への訪問	1	5	3	4	13
その他	0	6	4	2	12
合計	328	1,552	1,147	24	3,051

令和元年度年間利用延べ件数3,051件

(2) 登録者等人数 (令和2年3月31日現在)

区 分	人 数
登録者	494
就職者	328

(3) 登録者等障がい別人数 (令和2年3月31日現在)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
登録者	52	289	153	494
就職者	32	211	85	328

(4) 職場実習のあっせん状況

区 分	身 体	知 的	精 神	計
件数	3	12	13	28

(5) 一般事業所への就職件数 (*1カ月以上の雇用、A型除く)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
件数	7	26	17	50

(6) 定着率 (1年経過時点、平成30年4月～平成31年3月末までの就職者) (%)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
定着率	80	92.6	91	90.7

生活介護事業所そよかぜの森

I 知的障がい者等向けサービス

1 日中活動

季節に応じた園芸や創作活動、講師による音楽療法やエアロビクスの他、足湯等のリラクゼーション活動や余暇支援等を提供し、日々の充実と心の安定を図れるよう支援しました。

また、新たな取り組みとして経験のあるボランティアによるアクアムーブメントを実施しました。

2 生産活動

利用者個々の能力を評価することで、一人ひとりの特性に合わせた作業内容を提供しました。

また、次期の生産活動の準備としてグループ編成をする等の取り組みを行いました。

3 健康の維持・増進

日課としてのラジオ体操、活動室スペースを利用した全身運動及びそうか公園等への散歩を行い基礎体力の向上を図りました。

4 食事サービス

給食委託業者と連携し、徹底した衛生管理・栄養管理の下、安全かつ栄養バランスの取れた献立を提供しました。

また、楽しみや季節感を意識し、メニューを選択できるセレクトメニューの実施や行事食の充実に努めました。

5 送迎サービス

利用者宅を考慮した独自の送迎ルートを開拓し、法人所有の中型バスで草加市内を循環するスポット送迎を実施しました。

II 重症心身障がい者向けサービス

1 日中活動

利用者個々の能力や興味及び障がい特性を考慮した創作活動、講師による音楽療法や季節を感じられる行事の他、ボランティアによるムーブメント活動やミニコンサート、レクリエーション活動を実施しました。

また、スヌーズレンを定期的実施し、視覚・聴覚・触覚等の五感を刺激することで心地よさを得られるリラクゼーション活動を実施しました。

2 身体機能の向上（機能訓練）

嘱託医による定期的な診察と、理学療法士・作業療法士による、専門的な理学療法と、その指導の下に計画された機能訓練を実施しました。

また、外気浴や散歩を通じて精神的安定と健康な体作りに取り組みました。

3 食事サービス

給食委託業者と連携し、安全かつ栄養バランスの取れた献立で楽しみと季節感を感じ、徹底した衛生管理・栄養管理のある給食を提供しました。

また、利用者の障がい特性を考慮して、刻み・ペースト等の加工を行い、個別に対応した食事提供を行いました。

4 送迎サービス

送迎を希望する利用者へ安全に配慮したドア to ドアによる送迎を行いました。

また、定期的にドライバーと会議を実施し、送迎コースや運行時間などの見直しや安全運転に配慮した運行及び添乗職員とドライバーの連携に努めました。

5 入浴サービス

ご自宅での入浴が困難な方を優先として、個別機能に配慮した特殊機械浴槽による入浴サービスを実施し、介護者の負担軽減と身体の衛生保持に努めました。

6 医療的ケア

嘱託医による定期的な検診を行うとともに、主治医からの指示・指導を受け、ご家族の同意の下、看護師等による喀痰吸引及び経管栄養等の医療的ケアを実施しました。

III 日中一時支援事業

利用者家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な休息を確保するとともに、家族の緊急時における利用者の一時預かりとして、日中一時支援事業を行いました。

IV 健康管理

嘱託医による定期的な診察の実施と看護職員によるバイタルチェック等から利用者の健康状態を把握し、必要に応じて、通院同行や電話連絡等による主治医及び関係機関との連携を取り情報共有と利用者の健康管理に努めました。

なお、感染症の予防に努め、発症に対しては家族との連携のもと迅速な対応を図り蔓延防止に努めました。

V 相談援助

利用者や家族等からの相談に対し、個人面談や電話相談を実施し、必要に応じては関係機関と連携し迅速かつ適切な対応をしました。

また、アドバイザーによる個別相談の実施や保護者懇談会を開催し、障害種別や年齢を超え情報や悩みを共有することで不安の解消に繋げる等、精神的な支えと学び合う機会の提供に努めました。

VI 地域交流

地域の方々と利用者の交流を促進するため、活動の一環として近隣の学校や福祉施設に訪問し、地域の方々と交流する機会を作るとともに、近隣施設のまつり等へ参加するなど、地域に根ざした活動を進めました。

また、見学者及び実習生を積極的に受け入れ事業内容や障がい者への理解を深め、誰もが支援者になれる意識を持てるよう取り組みました。

VII 防災意識の向上

常に建物及び設備等の点検を行い、施設の安全管理に努めるとともに、消防機関の協力を得て、避難誘導訓練や初期消火訓練を実施し、職員及び利用者一人ひとりの防災意識の向上に努めました。

また、そよかぜの森消防計画に沿って、職員としての役割や基本行動を理解するとともに備蓄用品の確保をし、非常災害に備えました。

VIII 職員研修

各種研修会等へ積極的に参加し、的確な情報の把握や専門知識の習得に努め、研修で得た知識は内部研修として情報共有し、職員全体のスキルアップに繋げました。

また、喀痰吸引等実地研修事業所として登録し、介護福祉士職員の実地研修を実施しました。

(生活介護事業)

(1) 利用者入退所状況 (令和2年3月31日現在)

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
知的 障がい者	入所者	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	在所者	15	16	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
重症 心身 障がい者	入所者	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	在所者	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
在所者合計		28	30	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31

※ 前年度末在所者数：28人

※ 令和元年度年間利用者延べ人数：6,285人

(2) 障害支援区分別 (令和2年3月31日現在)

(単位：人)

区分	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	平均支援区分
知的障がい者	0	6	6	5	17	5.4
重症心身障がい者	0	0	0	14	14	
合計	0	6	6	19	31	

(3) 年齢別分布表 (令和2年3月31日現在)

① 知的障がい者

(単位：人)

性別	年齢	18歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	合計	平均年齢
		19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳		
男性		0	4	1	3	1	0	9	35.2歳
女性		0	4	3	1	0	0	8	28.2歳
合計		0	8	4	4	1	0	17	31.7歳

※ 最少年齢 20歳 最高年齢 55歳

②重症心身障がい者（令和2年3月31日現在）（単位：人）

年齢	18歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	合計	平均年齢
	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳			
性別								
男性	1	4	1	0	0	0	6	23.5歳
女性	0	7	1	0	0	0	8	23.2歳
合計	1	11	2	0	0	0	14	23.3歳

※ 最少年齢 19歳 最高年齢 34歳

(4) 送迎サービス・入浴サービス利用実績（単位：人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
送迎サービス	407	375	435	463	451	425	471	447	435	414	389	474	5,186	3,596
入浴サービス	37	30	40	50	51	52	60	47	51	51	39	46	554	388

(5) 医療的ケア実施状況（単位：人）

内容	人数	前年度実績
喀痰吸引	7	5
経管栄養	6	5
呼吸器管理	1	0

(6) 主な活動状況

月	内容
毎月	<ul style="list-style-type: none"> ・エアロビクス（講師依頼） ・運動（ラジオ体操、機能訓練、他） ・音楽療法（講師依頼） ・歌、楽器演奏 ・園芸 ・カラオケ ・リラクゼーション（散歩、外気浴、足湯、スヌーズレン、他） ・アート（創作、絵画、壁面装飾、他） ・レクリエーション ・ウォーターレクリエーション（夏季）
5月	2周年記念交流会
6月	外出（越谷レイクタウン）
7月	社会科見学（ギャラクシティ）夏祭り
9月	草加東高校文化祭参加
10月	<ul style="list-style-type: none"> 外出（越谷レイクタウン） アクアムーブメント（草加市民プール） ハロウィンパーティー

11月	柿木公民館まつり出展 福祉まつり出展 バスハイク（茨城自然博物館）
12月	クリスマスパーティー
1月	初詣
2月	二十歳を祝う会

(7) ボランティア受け入れ状況（単位：人）

活動内容	活動日数	延べ人数
音楽ボランティア	30日	30人
卓球ボランティア	19日	38人
活動ボランティア	9日	9人
支援ボランティア	3日	3人

(8) 見学者受け入れ状況（単位：組）

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見学者	1	1	1	1	3	2	0	0	0	0	1	1	11

(9) 日中一時支援事業利用実績（単位：日）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
知的障がい者	1	1	0	5	0	0	3	1	0	0	0	0	11
重症心身障がい者	2	0	0	1	0	1	3	0	1	0	0	1	9
合計	3	1	0	6	0	1	6	1	1	0	0	1	20